

須坂市における地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業)

地域公共交通総合連携計画策定調査の必要性

市内の公共交通の利用者が減少する中で、市民生活に不可欠な移動を地域公共交通によって、どこまで確保するかを指針を設定し、地域に則した、効率的な運行形態への転換を視野に入れ、全市的な公共交通ネットワークの再編成を図る。

須坂市地域公共交通会議

長電バス(株)、北信タクシー(株)、須坂観光タクシー(株)、長電タクシー(株)、長野県タクシー協会、北陸信越運輸局長野運輸支局、須坂市区長会、須坂市婦人連合会、須坂市老人クラブ、公募市民、連合長野須坂地域協議会、長野県須坂警察署、長野地方事務所、須坂建設事務所、須坂市

1. 総合連携計画策定調査実施計画の概要

1) 市民の移動を公共交通によって確保する目標基準の設定

→人口密度や実態調査などを考慮して、市の公的補助を投じても公共交通を維持すべき基準を設定する。

2) 乗合公共交通のネットワーク再編

→公共交通需要が小さな地域では、それに適した乗合公共交通の導入を図り、持続可能な交通サービスを実現する。

3) 市民にも来訪者にも使える公共交通への転換

→市街地における複雑な運行経路をパターン化させることで、路線の分かりやすさと、サービスの集中による利便性の向上、運行の効率化を図る。

2. 調査の内容等

① 路線バス利用実態調査

② 市内路線沿線地域における生活活動調査

市内路線沿線の中で、デマンド型交通への転換が検討される地域を対象に、交通行動を中心とした市民の生活活動の現状を調査する。

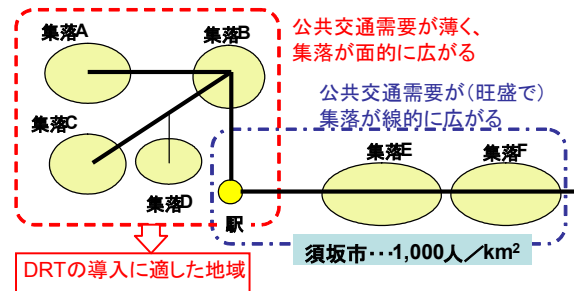
③ ネットワーク再編に関する検討会の実施

ネットワーク再編のメインとなる地域でヒアリングなどを実施する。

④ 来訪者へのアンケート庁調査

市内の観光施設への来訪者を対象に、交通手段などのアンケート調査を実施する。

乗合公共交通のネットワークの再編



市街地における運行経路のパターン化

